

議 第 9 号

議案第87号 令和2年度京丹後市一般会計補正予算（第5号）に関する附帯決議

上記の決議を別記のとおり提出する。

京丹後市議会議長 金 田 琮 仁 様

令和2年7月13日提出

提出者 京丹後市議会予算決算常任委員会副委員長 水 野 孝 典

提案理由

予算決算常任委員会での意見をふまえ提出するもの。

(別記)

議案第87号 令和2年度京丹後市一般会計補正予算（第5号）に関する附帯決議

令和2年度京丹後市一般会計補正予算（第5号）を可決したことにより、下記の決議を付する。

記

令和2年度京丹後市一般会計補正予算（第5号）におけるふるさと創生職員制度推進事業は、本市の移住定住に結び付け、職員の体制を補うためのもので、3年間の任期付き職員として勤務し、期限後の定住につなげるものである。産業、福祉、ICT政策を推進し、U・Iターンの受け皿の創設につながることは理解できることである。

しかしその財源は一般財源であることにより、本市の財政状況を鑑みても大きな負担となるものである。議会の意見を踏まえ、次の点について、事業執行について慎重を期すようここに求める。

1. 必要な人材を精査し、募集人員を初年度については5名でスタートし、次年度においては今年度実績に応じて検討すること
2. ふるさと納税などを活用し財源の確保に努めること
3. 地域おこし協力隊制度の活用を努めること
4. 事業の成果、人材の評価を毎年行い、事業を見直し議会に報告すること
5. 適切な財源確保がきびしい場合、制度を含め見直すこと

以上、決議する。

令和2年7月13日

京都府京丹後市議会